



カラス、ツバメ、ムクドリ、スズメ、ハクセキレイ。さまざまな身近な鳥が集団ねぐらをつくりませんが、カワラヒワも集団ねぐらをつくることのあるのはご存じでしょうか？と偉そうに書いている私もほんの数年前、偶然気付いたのですが…。そこで今回は、カワラヒワに注目してみます。テーマは、カワラヒワの集団ねぐらができる時期。

●カワラヒワが集団ねぐら？

2009年10月11日の夕方、家の前の電線にカワラヒワが集まっていることに気がきました。ざっと数えて300羽以上。それが日没前に、すぐ近くにある長居公園（大阪市東住吉区）の方に次々と飛んで行きます。集団ねぐらが出来ていて、家の前が塹前集合地になってるようです。塹前集合は、日没前35分にはできていて、日没15分前にはなくなりました。

2009年10月13日と14日の夕方、どこにカワラヒワの集団ねぐらができているかを確認しようと、飛んで行った方向に当たる長居公園の南西角辺りで観察しました。塹前集合は日没前45分～15分の間存在し、長居公園には少なくとも400羽以上のカワラヒワが飛んできていました。2009年11月7日夕方にも数えてみると、集まったカワラヒワは100羽ちょっと。10月よりも減っていました。

集団ねぐらができている場所と言うと、長居公園の南西角辺りの林にカワラヒワたちは飛び込んでいきますが、林内のどこがねぐらになっているかは、よく分かりませんでした。

家の前の塹前集合の出来る季節と規模が分かれば、カワラヒワの集団ねぐらの季節消長が追えそうなのですが、日没時にそうそう家にはいるはずもなく、詳しい調査はできていません。ただ、電線の下に落ちている糞を見ている限りでは、集団ねぐらが出来ているのは、おおよそ8月頃から11月頃にかけてではないかと思えます。

●京都のカワラヒワの集団ねぐらの場合

夏から秋にカワラヒワが集団ねぐらをつくるという話は聞いたことがなかったので、新発見！と一人喜んでいたのですが、世の中はそう甘くはありませんでした。長野県と京都府でカワラヒワを研究された中村浩志さんが、まさに「カワラヒワの夏季の集合と換羽」という論文を書いておられます。

中村（1979）によると、京都市の桃山御陵で繁殖する



図1：カワラヒワ 2012.2 泉大津市内（納家 仁）

カワラヒワは、8月から9月頃いなくなります。その代わりに近くの宇治川河川敷周辺に、8月頃から11月初めに集団ねぐらができ、そこで換羽するというのです。

夏の間、留鳥が繁殖地からいなくなるというのは、大阪の都市公園のモズやヒヨドリでも見られ、それとの関連でも、とても興味深い現象です。でも、ここでの注目点は、8月頃から11月頃にカワラヒワの集団ねぐらができていたということです。そして、そこで換羽しているというのです。

中村（1979）は、カワラヒワの換羽のタイミングも調べていて、河川敷周辺に集団ねぐらができる時期と、換羽時期がほぼ一致していることを示しました。このことから、夏から秋のカワラヒワの集団ねぐらは、換羽と関係があると結論づけています。こうした換羽に関わる集合は、ベニヒワでも見られるといいます（Evans1966）。

そういえば、長居公園でもカワラヒワが集まっているらしき林では、けっこうカワラヒワの羽根が拾えます。

●野外で実際に観察してみよう

カワラヒワの集団ねぐらについて調べてみても、さっぱり報告が見つかりません。静かに集まるし、規模もさほど大きくないので、見逃されているのでしょうか（もし、そんな報告に心当たりがあれば、是非お知らせを）。

カワラヒワの集団ねぐらが、どのくらいあちこちにえられるかは分かっていません。もしかしたら、カワラヒワ以外にも、繁殖が終わった夏から秋に換羽のための集団ねぐらをつくる鳥がいるかもしれません。

身近な鳥のねぐらがどうなっているかは、まだまだ観察の余地がありそうです。とりあえず夏から秋の日暮れ時（塹前集合はけっこう明るい間にできます）、カワラヒワが集まっていないか注意してみましょう。



図2：カワラヒワの群れ 2011.1 和泉市内（納家 仁）

●引用文献

Evans, P.R. (1966) Autumn movements, moult and measurements of the Lesser Redpolls *Carduelis flammea cabaret*. Ibis 108: 183-216.

中村浩志（1979）カワラヒワ *Carduelis sinica* の夏季の集合と換羽。鳥28: 1-27.

和田 岳（わだ たけし）：本会幹事、大阪市立自然史博物館学芸員。HP「和田の鳥小屋」
<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/wada/wada-index.html>